



妙高

妙高市立妙高中学校
学校だより 第106号
令和3年7月21日
携帯電話用QRコード →



変わる部活動・変わらぬ思い（保護者に感謝の気持ちを伝えたい）

校長 宮川 高広

中学校における部活動は、学習指導要領に以下のように記されています。

生徒の自主的、自発的な参加により行われる部活動については、スポーツや文化、科学等に親しませ、学習意欲の向上や責任感、連帯感の涵養等、学校教育が目指す資質・能力の育成に資するものであり、学校教育の一環として、教育課程との関連が図られるように留意すること。その際、学校や地域の実態に応じ、地域の人々の協力、社会教育施設や社会教育関係団体等の各種団体との連携などの運営上の工夫を行い、持続可能な運営体制が整えられるようにするものとする。

当校においては、部員数の減少により学校単独でチームをつくれないう、そのスポーツの特性を十分に味わえない状況が生じ、野球部は妙高高原中学校と合同チームをつくり今回の地区大会に臨みました。今後、バレーボール部も妙高高原中学校と合同部活動を実施することになっています。

また、教職員の「時間外労働時間の上限規制」（働き方改革）を踏まえ、文部科学省は、令和5年度から段階的に土・日曜日の部活動を地域部活動に移行する方針です。このことを受け、妙高市は当校の野球部とバレーボール部について、県のモデル事業として7月末から土・日曜日の活動を地域部活動として実施します。

これまでと大きく様変わりしようとしている部活動ですが、先日3年生が引退し、新部長による部長会が開かれました。本来、自身のため（自主的、自発的）に行われる部活動ですが、ある部長から「**保護者に感謝の気持ちを伝えられるような部活動にしたい！**」と参加した者を勇気付ける力強い決意表明があったと聞き、嬉しさを感じるとともに、今後の活躍が楽しみになりました。

今後も皆様のご支援を賜りますよう、改めてお願い申し上げます。

【上越地区各種大会の結果】

＜水泳大会＞

男子 100m 背泳ぎ 3位 本間 響

男子 200m 背泳ぎ 3位 本間 響

※2種目で県中学校水泳大会出場

＜野球大会＞

妙高中学校：妙高高原中学校合同チーム

1回戦 6対4 上越教育大学附属中学校

2回戦 2対5 柏崎市立松浜：柏崎南：刈羽中学校合同チーム

＜卓球大会＞

団体戦 男子予選リーグ敗退 女子予選リーグ敗退

個人戦 ベスト32 白石 天弥

＜バレーボール大会＞

予選リーグ 0対2 柿崎中学校 2対1 城北中学校

決勝トーナメント 1回戦 0対2 能生中学校



創立50周年記念妙陵体育祭スローガン

「限界突破」 ～ 全力で 勝利をつかめ ～



7月6日（火）に体育祭の軍抽選、13日（火）に結団式を行い、すでに体育祭の準備を進めています。今年は、妙高中学校創立50周年に当たり、多くの方々からご来場いただきたいと考えていました。しかし、今年度も新型コロナウイルス感染症対策として、時間を短縮したり、種目を工夫したりしながら、生徒・ご家族・教職員・学校運営協議員のみで行わせていただく予定です。

ご理解とご協力をお願いいたします。

<日 時> 令和3年9月4日(土) 8:45～13:35 (雨天順延)
 ※雨天時は、4日(土)は休みになり、5日(日)に順延します。
 なお、実施の有無については、朝6:00に判定します。

<会 場> 妙高中学校グラウンド (今年は、体育館では実施しません)

【夏休み中の主な予定】

7月28日(水) 妙高登山(1年、2年の希望者)
 7月30日(金)～6日(金) 体育祭準備活動
 8月3日(火)～5日(木) 職場体験(2年)
 6日(金) 創立50周年実行委員会
 17日(火)～23日(月) 体育祭準備活動
 19日(木) 上進連テスト(3年)
 26日(木) 始業式、課題テスト

※閉庁日について

夏季休業中の土・日曜日と祝日
 及び8月11日(水)～16日(月)
 の間、学校は無人となります。
 緊急の際は、妙高市こども教育課
 (74-0037)へ連絡してください。

教育広報紙
 「かけはし」
 50号について

新潟県教育庁総務課から配布されていましたが教育広報紙「かけはし」は、昨年度より、電子配信となりました。下記 URL に接続し、ご覧ください。

【「かけはし」の掲載先URL】

<https://www.pref.niigata.lg.jp/site/kyoiku/1191169877149.html>

【輝く成果】

<英語検定>	3級合格(2人)	西澤 陽菜	本間 響		
	4級合格(3人)	見波 咲来	清水 優宇	木賀 湊未	
	5級合格(6人)	鈴木 一真	飯塚 遥香	酒井 蒼太	
		堀川 朝陽	松岡 咲空	松岡 蒼空	

4月に行われた「後援会常任理事会」で、各種検定料は級が上がるにつれて高くなり、保護者の負担が大きく、大変なことをお伝えしました。それに対して、多くの生徒が検定に挑戦できるよう教育振興費を20万円増額し、受検に際して一人1,000円を補助していただけることになりました。後援会の皆様に感謝し、多くの生徒が積極的に各種検定に挑戦してほしいと思います。(教頭)